

ど
い
ろ
な
こ
す
る
?



くまけんこ
限研吾建築資料と
蒜山ミュージアムの活動展



まにわしひるぜん

真庭市蒜山ミュージアム

〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田1205-220

GREENable HIRUZEN内

休 館 日 / 毎週水曜日と年末年始(12月31日・1月1日)

開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:45まで)

※やむを得ない事情により、会期や内容等が変更になることがあります。ホームページ等でご確認ください。

入 館 料 一般(高校生以上)・・・300円 中学生以下・・・無料

20人以上の団体・・・1人240円

真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは150円(介助者1人は無料)

※詳細はホームページ(<https://greenable-hiruzen.co.jp>)をご確認ください。

主催 / 真庭市 後援 / 真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山



2024

12

SAT

7

2025

3

SUN

2

真庭市蒜山ミュージアム
<https://greenable-hiruzen.co.jp>

多くの建築は「なにをする場所か」をよく考え、それに必要な機能を満たすように設計されます。一方で年月を経るうちに建物の用途が変わったり、環境や社会の変化により求められる機能が変化することもあります。特に21世紀に入ってから、古い建築を活用するリノベーションが盛んになり、昔の建物を今に合わせて調整・改修することは、建築家の重要な仕事になっています。真庭市蒜山ミュージアムも移築によって用途が変わった建築ですが、少し建物の手直しをしたほか、企画・運営の工夫により、用途と機能の変化に対応しています。

今回の展覧会では建物の「なにをするところか」に注目し、模型などの隈研吾建築資料を展示。蒜山ミュージアムについては模型等に加え、ワークショップや「森の芸術祭」の鑑賞プログラムなどさまざまな活動を、写真や成果作品によって紹介します。

どこでなにをする？

隈研吾建築資料と蒜山ミュージアムの活動展

2024
12 SAT
7
-
2025
3 SUN
2

真庭市蒜山ミュージアム



住所 | 真庭市蒜山上福田1205-220
GREENable HIRUZEN内

会期 | 2024年12月7日[土]～2025年3月2日[日]

開館時間 | 9:00～17:00(入館は16:45まで)

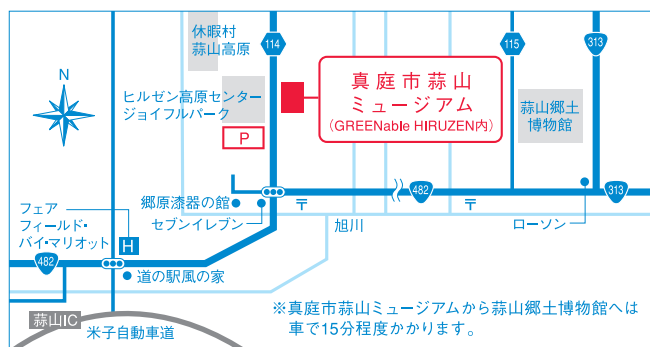
休館日 | 毎週水曜日と年末年始(12月31日・1月1日)

入館料 | 一般(高校生以上) 300円 中学生以下 無料
有料20人以上の団体は240円/人

真庭市蒜山郷土博物館入館券の半券の提示で100円引き
障害者手帳をお持ちの方など*は150円
(介助者1人は無料)
*詳細はホームページをご確認ください

アクセス | 米子自動車道蒜山インターチェンジから約3分
(ヒルゼン高原センター向かい)
ヒルゼン高原センターの駐車場をご利用ください。(無料)
*敷地内に身障者用駐車場(2台)あり

岡山駅より中鉄バス 勝山～岡山線「勝山」
(JR中国勝山駅前)で真庭市コミュニティバス乗換え、「蒜山高原センター前」下車すぐ



©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



GREENable HIRUZEN(サイクリングセンター)
©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



ミクニ伊豆高原
©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



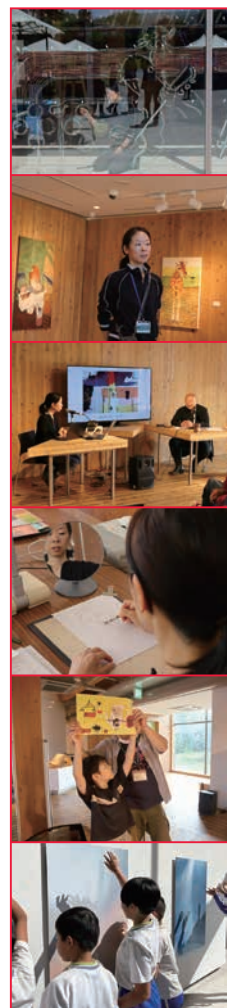
開花亭 kuriya
©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



獺祭ストア本社
©Mitsumasa Fujitsuka



GREENable HIRUZEN(風の葉・水盤)
©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



公開制作/栗田咲子
5/3(金・祝)・4(土・祝)

アーティストトーク/栗田咲子
5/4(土・祝)

対談/前原茂雄 × 栗田咲子
蒜山ミュージアム・蒜山郷土博物館館長
5/5(日・祝) GREENable HIRUZEN
2階フリースペース

ワークショップ/「ワンダー自画像」
(市内小中学校対象)
講師:栗田咲子
5/24(金) 八束小学校(6年生)
蒜山中学校(3年生)

ワークショップ/「ワンダー肖像画」
(一般対象)
講師:栗田咲子
8/3(土) GREENable HIRUZEN
2階フリースペースほか

森の芸術祭 アート鑑賞プログラム
芸術祭会期中、開催エリア内の希望する
小中高校に実施